

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 モーメントムスウィング 300	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.480	ΔRG 0.048	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：モーメントムスウィング 300

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

比較対照ボール：ナチュラルスウィング

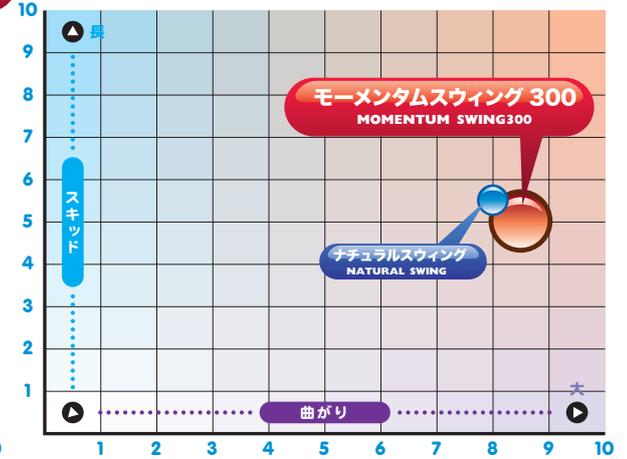
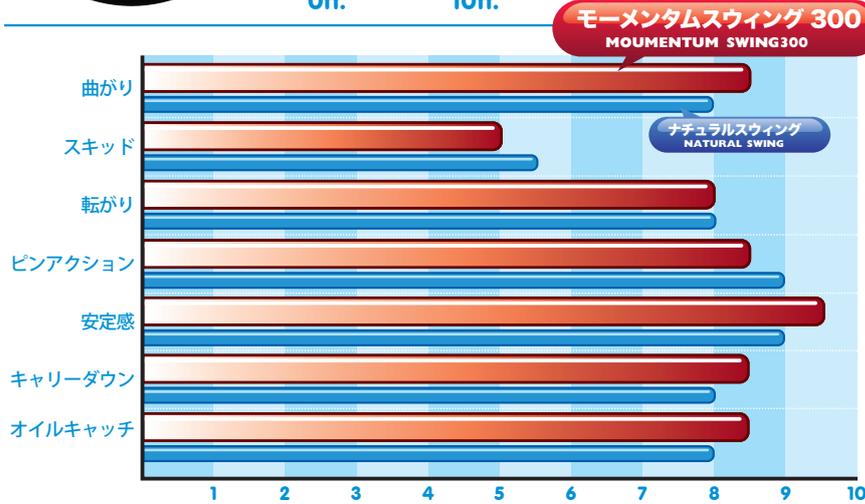
フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

初代モーメントムスウィングでコロンビア社が新たに提唱したミッドエリアでの独特な動き出しの「スイートスポット」。ミッドエリアでの動き出しを明確にし、ボールそのものが持つポテンシャルを安定させポケットまで誘うこと。そしてその理論は山本勲TVパーフェクトを含め、多くのボウラーを優勝へと導き、「伝説」という実績を残しました。

今回ABSボール開発チームはスイートスポットをモーメントムスウィングよりやや早めに作り出すことと同時にオイルに対する強化をこのSWING300に求めました。

モーメントムスウィングで使用したNE2カバーストックをベースにスキッド調整及びオイルに対する強さを求めた添加物をこのSWING300だけに再調合し、NE2-300カバーストックと命名。Resurgence Asymmetryコアと融合させ、より明確なスイートスポットと安定感を強化させました。

私のイメージでは、オイルに対する強化を図った分、中目からのラインを選択してもミッドエリアでの動き出しが明確にできている分、安心してオイルの中を投球することはできますが、ドライゾーンからの出し戻しを選択するラインだとミッドエリアでの曲がり出しが邪魔になる場合もあるようです。このSWING300はオイルとドライゾーンの切れ目のやや内側を沿うようなライン取りを選択するほうがピンヒットまでの失速も防ぐことができ、一番強いピンアクションを感じることができると感じました。コア及びカバーが強いもの同士の組み合わせですので、ピンヒットまでの回転動力を残すのであれば、やや抑えたピンレイアウトが有効になるでしょう。それをご自分のスタイルに合わせて調整してください。

特記事項

オイルの切れ目のやや手前であるコロンビア社が提唱するスイートスポットを明確に打ち出し、初代モーメントムスウィングよりオイルに対しても強化。ロゴに刻まれた”300”を現実のものとする新たな伝説の幕開けです。